

学生に「ノートの取り方」を身に付けさせる(4)

主催：札幌学院大学 FD センター

日時：2014年11月11日（火）16：30～18：00

会場：A館2階A215演習室（アクティブラーニング教室）

対象：本学の教職員のみなさま（事前の申し込みは不要です）



今回は2014年9月に帝塚山大学で開催された初年次教育学会第7回大会にて「学習に活用するためのノート作成指導の試み」という発表題目で発表を行った皆川先生の参加報告と、株式会社札幌トランジスターの三佐川 徹氏によるデジタルペーパーによる授業支援ソリューション（論文添削指導）の紹介を題材に、最新の教育ソリューションの動向を知るというテーマで、参加者間で自由に語り合う場にしたいと思います。

プログラム概要：

- 16:30～17:00 初年次教育学会参加報告（質疑応答含む）
 皆川 雅章 氏（社会情報学部 社会情報学科）
 学習に活用するためのノート作成指導の試み
- 17:00～17:30 最新の教育ソリューションの動向を知る（質疑応答含む）
 三佐川 徹 氏（株式会社札幌トランジスター）
- ・デジタルペーパーの紹介
 - ・授業支援ソリューション（論文添削指導）の紹介
- 17:30～18:00 フリーディスカッション

獲得目標：

- ・ 大学での学びにおいて「ノートを取ること」の意味と学生の実態について認識を深める
- ・ 学生に「ノートの取り方」を身に付けさせる働きかけについて考えるヒントを得る
- ・ 最新の教育ソリューションの動向を知る

B201教室（アクティブラーニング教室）にはiPad miniが10台用意されており、これらICTツールを使用し、グループ学習における資料等の閲覧や関連情報の検索、プレゼンテーション資料の作成や発表を行うツールとして効果的に活用されてきております。今回の研究会では、最新のタブレット端末（デジタルペーパー）を実際に体験いただき、今後の授業運営の参考にしていただければと思っております。

【参考】

大学教育での活用事例も紹介 紙を超える可能性を備えたデジタルペーパー（My Sony Club）

<http://www.sony.jp/msc/enjoy/products/feature/20140403/>